

郵便
報知新聞
第百五十五号

官城縣百理郡十二小區百理學の農熊沢
松之助八年前五路の坂を越るに老て血
は徒らに同郷赤藤豊吉の右妻との
容色は想する分夫が留守の雨の立居
は涙を添へ中とらるりわろ松之助思へ
り貧困の豊吉のわい金と換ふこと
乞ひ請状案を契りんののと娘言を
依頼しと斯く談合ふ及びに豊吉點
頭て左迄の頼みまのをも難く十山と与へ
る妻と嫁とく就く父と娘と葉
引取のめしと返さめれ仲人茶細
て引受て先きのを振り連子、母と妻
合せたる母と具一家同時は三天
婦と揃ひる世も稀る吉瑞あり
けり
のんく舎南龍誌



全錦堂

彫工 銀

70
65
60
55
50
45
40
35
30
25